

## 令和6年度実施 岡山市公立学校教員採用候補者選考試験の 概要と変更点についてお知らせします

未来の子どもたちのために、岡山市で一緒に働いてみませんか。  
「先生になりたい!」という熱い思いをもった方を、お待ちしております。

### 1 試験の概要

#### ◆ 岡山市公立学校教員採用候補者選考試験(夏実施)

- ・第1次試験(教科等専門試験、個人面接)  
7月6日(土)、13日(土)、14日(日)

- ・特別面接(対象者のみ)  
7月6日(土)

- ・第2次試験(集団活動、個人面接、模擬授業(模擬場面指導)・口頭試問、実技(対象者のみ)  
8月10日(土)~12日(月)、17日(土)~19日(月)

夏実施の出願期間は、4月中旬から5月中旬。

※大学等推薦特別選考の詳細は、2月にお知らせします。

#### ◆ 現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考(秋実施)

- ・個人面接、模擬授業・口頭試問  
11月16日(土)、17日(日)

※詳細は4月にお知らせします。

### 2 変更点

#### ◆ 今回の試験の変更点は、以下の3点です。

1. 筆記試験は、第1次試験のみ実施
2. 大学3年生等を対象とした特別選考を新設
3. 加点制度の拡充
  - 「岡山市教員養成セミナー」修了者を対象に加点
  - 「岡山市講師経験者」を対象に加点

### 3 備考

- ・その他、詳細は別紙にてご確認ください。
- ・募集概要等は、教職員課のホームページからもダウンロードできます。

#### 【問い合わせ先】

岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課 斎藤・千田  
直通086-803-1563 内線3817

# 令和6年度実施 岡山市教員採用試験の 概要と変更点についてお知らせします

## 試験の概要

### ◆岡山市公立学校教員採用候補者選考試験(夏実施)

- ・第1次試験(教科等専門試験、個人面接)  
7月6日(土)、13日(土)、14日(日)
- ・特別面接(対象者のみ)  
7月6日(土)
- ・第2次試験(集団活動、個人面接、模擬授業(模擬場面指導)・口頭式問、実技(対象者のみ)  
8月10日(土)～12日(月)、17日(土)～19日(月)

夏実施の出願期間は、4月中旬から5月中旬。  
※大学等推薦特別選考の詳細は、2月にお知らせします。

### ◆現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考(秋実施)

- ・個人面接、模擬授業・口頭式問  
11月16日(土)、17日(日)  
※ 詳細は4月にお知らせします。

## 変更点

### 1 筆記試験は、第1次試験のみ実施

- ・第1次試験で実施していた総合教養試験と第2次試験で実施していた教科専門試験等を改め、第1次試験で教科等専門試験(教職教養を含む)を実施。

### 2 大学3年生等を対象とした特別選考を新設

- ・第1次試験のうち教科等専門試験のみ受験可能とし、合格した場合は、令和7年度実施の第1次試験で教科等専門試験を免除。
- ・出願時に大学3年生等で、令和7年度中に卒業見込みであり、志願する受験区分に相当する教諭普通免許状を令和8年3月31日までに取得見込みの者が対象。  
※ 大学3年生等とは、大学または大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している者(科目等履修生は含まない)。

### 3 加点制度の拡充

- ◆「岡山市教員養成セミナー」修了者を対象に加点。
  - ・令和5年度実施「岡山市教員養成セミナー」に全て参加し、修了証を得た者に対し、第1次試験の教科等専門試験に5点を加点。
- ◆「岡山市講師経験者」を対象に加点。
  - ・令和5年4月から出願時までに通算12月以上、常勤講師等、非常勤講師又は栄養士(会計年度)として岡山市立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び岡山大学教育学部附属小学校・中学校に勤務することで、第1次試験の教科等専門試験に5点を加点。

採用試験の情報がホームページに掲載され次第、LINEにてお知らせしますのでLINE登録をお願いします。



岡山市教育委員会公式LINEで  
検索できます。

# 令和6年度実施 岡山市公立学校教員採用候補者選考試験募集概要

令和6年1月19日（金）

岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課

## 1 岡山市公立学校教員採用候補者選考試験（夏実施）

### 1 目的

この選考試験は、令和7年度の岡山市公立学校教員採用候補者の選考資料とするために実施する。

### 2 求める教員像

「自立に向かって成長する子ども」の育成を推進する教員

- 岡山市の教育に夢と希望をもち、使命感に燃えている人
- 子どもへの愛情をもち、自らも成長していくことができる人
- 子どもの知・徳・体のバランスのとれた力を向上できる専門的な知識・技能のある人
- 中学校区を単位とした学校園一貫教育（岡山型一貫教育）と岡山市地域協働学校の趣旨を理解し、実践することができる人
- 社会の変化や新しい教育課題に柔軟に対応できる人
- 豊かなコミュニケーション能力、社会人としての良識をもち、他者と協調できる人

### 3 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者
- (2) 受験区分に相当する教諭普通免許状所有者又は令和7年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者
  - ※ いずれの免許状についても教員資格認定試験による取得見込みは除く。
  - ※ 大学3年生等特別選考で受験する者については、出願時に大学3年生等で、令和7年度中に卒業見込みであり、志願する受験区分に相当する教諭普通免許状を令和8年3月31日までに取得見込みの者であること。なお、大学3年生等とは、大学または大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している者をいう（科目等履修生は含まない）。
- (3) 60歳未満（昭和40年4月2日以降に生まれた者）

### 4 受験区分

受験区分	教科
小学校（英語枠、小中連携推進枠、特別支援教育推進枠を含む。）	—
中学校（小中連携推進枠、特別支援教育推進枠を含む。）	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、技術、家庭、英語
養護教諭	—
栄養教諭	—

#### 【受験区分の〔枠〕について】

受験区分の〔枠〕	必要な免許状	採用された場合	選考について
英語枠	・小学校教諭普通免許状 ・中学校教諭普通免許状（英語）又は高等学校教諭普通免許状（英語）	・小学校において通常の学級等を担当しながら、英語教育を中心となって推進する役割を主に担う。必ずしも英語専科になるとは限らない。	・英語枠の採用候補者にならなかった場合でも、小学校の受験区分で選考し、採用候補者となる場合がある。
小中連携推進枠	・小学校教諭普通免許状 ・中学校教諭普通免許状	・受験した区分にかかわらず、1校目は小学校か中学校のどちらかでの勤務となり、2校目は原則、異校種での勤務となる。	・小中連携推進枠の採用候補者にならなかった場合でも、小学校又は中学校の受験区分で選考し、採用候補者となる場合がある。
特別支援教育推進枠	・小学校、中学校のいずれかの教諭普通免許状 ・特別支援学校教諭普通免許状	・小学校又は中学校において特別支援教育を中心となって推進する役割を主に担う。ただし、通常の学級等を担当する場合もある。	・特別支援教育推進枠の採用候補者にならなかった場合でも、小学校又は中学校の受験区分で選考し、採用候補者となる場合がある。

## 5 選考試験の日程・内容

### (1) 第1次試験

実施日	試験内容
令和6年7月6日(土)	教科等専門試験
令和6年7月13日(土)、14日(日)のうち指定された1日	個人面接

### (2) 特別面接

実施日	試験内容
令和6年7月6日(土)	特別面接(対象者のみ)

### (3) 第2次試験

実施日	試験内容
令和6年8月10日(土)、11日(日)	集団活動
令和6年8月11日(日)、12日(月)、17日(土)～19日(月)のうち指定された日	個人面接 実技(対象者のみ) 模擬授業・口頭試問 (養護教諭は模擬場面指導・口頭試問)

※実技試験の内容について

受験区分	教科	試験内容
中学校	音楽	「ピアノによる弾き歌い」 学習指導要領に示された歌唱共通教材のうち、当日指示する1曲を、前奏付きで2番まで演奏する。(当日、楽譜が必要な者は各自持参する。移調も可。) 「アルトリコーダーによる新曲視奏」
	美術	「デッサン」 「立体構成」
	保健体育	「器械運動」 「球技」 「武道」 柔道、剣道のいずれか1種目を選択 「ダンス」
	技術	「製品の製作」
	家庭	「調理」

※中学校(小中連携推進枠、特別支援教育推進枠を含む。)においては、出願した教科の実技試験を受験すること。

## 6 選考区分(出願要件等の詳細は、令和6年4月に公表される実施要項で確認すること)

種別	対象となる受験区分、出願要件(3の受験資格に加えて)
一般選考	<p>〈対象となる受験区分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての受験区分</li> </ul> <p>〈出願要件〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受験資格を満たしている者</li> </ul>

※一般選考において、P3～4にある特別選考の出願要件を満たす場合は、該当する特別選考で受験することができる。ただし、特別選考を重複して申し込むことはできない。

種別		対象となる受験区分、出願要件（3の受験資格に加えて）	試験の免除
特別選考① 社会人経験者を対象とした特別選考		<p>〈対象となる受験区分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての受験区分</li> </ul> <p>〈出願要件〉</p> <p>平成31年4月1日から令和6年3月31日までの間に、民間企業、官公庁（教職以外）、大学又は研究機関等の正規職員として、出願時に1か所3年以上（休職や育児休業等の期間を除く）勤務しており、教員の職務を行うのに必要な出願する受験区分（教科）に関する専門的な知識・技能や経験を有する者。</p>	第1次試験を免除し特別面接を実施
特別選考② 教職経験者を対象とした特別選考	現職教諭を対象とした特別選考	<p>〈対象となる受験区分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・養護教諭、栄養教諭</li> </ul> <p>〈出願要件〉</p> <p>出願時において、国公立学校（岡山県内の公立学校を含む）に正規任用の養護教諭、栄養教諭として在職（休職中である場合を除く）しており、出願時に通算3年以上の在職経験（休職や育児休業等の期間を除く）がある者。</p>	第1次試験を免除し特別面接を実施
	岡山市元教諭を対象とした特別選考	<p>〈対象となる受験区分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての受験区分</li> </ul> <p>〈出願要件〉</p> <p>岡山市立学校において正規任用の教諭等、養護教諭、栄養教諭として3年以上の勤務実績（休職や育児休業等の期間を除く）があり、教職経験のある校種等、教科を志願する者</p> <p>※教諭等とは、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭をさす。</p>	
特別選考③ 講師等経験者を対象とした特別選考		<p>〈対象となる受験区分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての受験区分</li> </ul> <p>〈出願要件〉</p> <p>次の要件を全て満たす者</p> <p>① 令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験で、第1次試験の結果、第2次試験の受験資格を得た者のうち、令和6年度実施の試験を令和5年度実施の試験で受験した受験区分及び教科と同一の受験区分及び教科で受験する者。ただし、令和5年度実施岡山市公立学校教員採用候補者選考試験を特別選考で受験した者は除く。</p> <p>② 令和6年度に、常勤講師等、非常勤講師又は栄養士（会計年度任用）として岡山市立の小学校・中学校・義務教育学校・高等学校及び岡山大学教育学部附属小学校・中学校で勤務し、出願時に所属長の証明を得た者。</p> <p>※ 「常勤講師等」とは、常勤講師、養護教諭（臨時的任用）、養護助教諭、栄養教諭（臨時的任用）、実習助手、任期付短時間勤務職員をいう。</p> <p>※ 「勤務」とは、令和6年4月1日から実施要項に定める出願書類の受付期間の最終日までの間に、勤務実績がある場合をいう。</p> <p>※ 令和6年度に常勤講師等、非常勤講師又は栄養士（会計年度任用）として勤務している学校の校種・職種及び教科（科目）等は問わないものとする。</p> <p>例：中学校（国語）の特別選考に出願する場合であっても、令和6年度に勤務している学校は、小学校、中学校、義務教育学校、高等学校のいずれも可とする。</p>	第1次試験を免除

種別	対象となる受験区分、出願要件（3の受験資格に加えて）	試験の免除
特別選考④  理科教育推進の特別選考	<p>〈対象となる受験区分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校</li> <li>・小学校〔小中連携推進枠〕（中学校教諭普通免許状（理科）を所有又は取得見込みの者）</li> <li>・中学校の理科</li> <li>・中学校〔小中連携推進枠〕の理科</li> </ul> <p>〈出願要件〉</p> <p>「理数系教員（コア・サイエンス・ティーチャー：CST）養成拠点構築プログラム」を修了した者。（令和7年3月31日までに修了見込みの者を含む。）ただし、過去に岡山県・岡山市公立学校教員採用候補者選考試験を「理数系教員養成拠点構築プログラム」修了者を対象とした特別選考で受験した者及び岡山市公立学校教員採用候補者選考試験を理科教育推進の特別選考で受験した者は除く。</p>	第1次試験のうち教科等専門試験を免除し、個人面接を実施
特別選考⑤  大学等推薦特別選考	<p>〈対象となる受験区分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校</li> <li>・小学校〔英語枠〕</li> <li>・小学校〔小中連携推進枠〕</li> <li>・小学校〔特別支援教育推進枠〕</li> <li>・中学校</li> <li>・中学校〔小中連携推進枠〕</li> <li>・中学校〔特別支援教育推進枠〕</li> </ul> <p>〈出願要件〉</p> <p>次の要件を全て満たし、大学等が推薦する者</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>① 岡山市の教員として勤務することを第一志望とし、令和7年4月1日より勤務可能な者。（本制度による採用候補者は大学院在学者及び大学院進学予定者に対する特例（採用候補者名簿登録の有効期間の延長）の対象にはならない。）</li> <li>② 岡山市が求める教員像にふさわしい資質と能力を有し、学業成績が優秀な者。</li> <li>③ 出願時に、大学、大学院又は教職大学院に在籍し、令和7年3月31日までに卒業（修了）見込みである者。</li> <li>④ 出願した受験区分（教科）に該当する一種（専修）免許状を所有する者。（令和7年3月31日までに当該免許状を取得見込みの者を含む。）</li> </ol> <p>※ 詳細は、令和6年2月中旬～2月下旬頃、発表予定の別途定める「大学等推薦特別選考実施要項」による。</p>	第1次試験のうち教科等専門試験を免除し、個人面接を実施
特別選考⑥  大学3年生等を対象とした特別選考	<p>〈対象となる受験区分〉</p> <p>小学校、中学校、養護教諭</p> <p>〈出願要件〉</p> <p>出願時に大学3年生等で、令和7年度中に卒業見込みであり、志願する受験区分に相当する教諭普通免許状を令和8年3月31日までに取得見込みの者。</p> <p>〈備考〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>※ 第1次試験の教科等専門試験のみ受験可能。</li> <li>※ 第1次試験の教科等専門試験を合格した場合、令和7年度実施の第1次試験で教科等専門試験の受験が免除となる。</li> <li>※ 大学3年生等とは、大学または大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している者をいう。（科目等履修生は含まない。）</li> </ul>	—



種別	対象となる受験区分、出願要件（3の受験資格に加えて）
身体に障害のある者を対象とした選考	<p>〈対象となる受験区分〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・全ての受験区分</li> </ul> <p>〈出願要件〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・受験資格を満たしている者</li> <li>・身体障害者手帳（障害の程度が1級から6級までの者）を所有している者</li> </ul>

※身体に障害のある者を対象にした選考において、P3～4にある特別選考の出願要件を満たす場合は、該当する特別選考で受験することができる。ただし、特別選考を重複して申し込むことはできない。

## 7 選考に当たって加点する事項 ※加点の上限は最大10点までとする。

対象となる受験区分	要件 ※項目が複数ある場合は、いずれかの免許状又は資格を有する者とする。
小学校（すべての枠を含む）	<p><b>複数免許保有者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・中学校教諭普通免許状（理科、数学、保健体育、英語）又は高等学校教諭普通免許状（理科、数学、保健体育、英語）を所有する者。（取得見込みの者を含む。）</li> <li>・特別支援学校教諭普通免許状を所有する者。（取得見込みの者を含む。）</li> <li>・一つの免許状につき第1次試験の教科等専門試験に5点の加点をする。            ※ 同一教科の中学校教諭普通免許状と高等学校普通免許状を所有していた場合も、第1次試験の教科等専門試験の加点は5点とする。            ※ 令和7年3月31日までに加点対象となる免許状が取得できなかった場合は、採用候補者名簿への登録を取り消す場合がある。</li> </ul>
すべての受験区分	<p><b>岡山市講師経験者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年4月から出願時までに通算12月以上、常勤講師等、非常勤講師又は栄養士（会計年度）として岡山市立の小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び岡山大学教育学部附属小学校・中学校に勤務している者に対し、第1次試験の教科等専門試験に5点の加点をする。            ※ 常勤講師等とは、常勤講師、養護教諭（臨時的任用）、養護助教諭、栄養教諭（臨時的任用）、実習助手、任期付短時間勤務職員をさす。</li> </ul> <p><b>岡山市教員養成セミナー「夢への扉」修了者</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和5年度実施の岡山市教員養成セミナー全てに参加し、修了証を得た者に対し、第1次試験の教科等専門試験に5点の加点をする。</li> </ul>

## 8 選考に当たって考慮する事項

対象	受験区分	要件 ※項目が複数ある場合は、いずれかの免許状又は資格を有する者とする。
英語の資格所有者	小学校（すべての枠を含む。） 中学校（すべての枠を含む。）の英語	各資格・検定試験において、P6にある表1に示す基準を満たしている者
複数の免許状所有	小学校（すべての枠を含む。） 中学校（すべての枠を含む。）	<ul style="list-style-type: none"> <li>・特別支援学校教諭普通免許状を所有する者。（取得見込みの者を含む。）</li> <li>・中学校教諭普通免許状を複数所有する者。（取得見込みの者を含む。）</li> <li>・小学校と中学校の両方の教諭普通免許状を所有する者。（取得見込みの者を含む。）</li> </ul>

対象	受験区分	要件 ※項目が複数ある場合は、いずれかの免許状又は資格を有する者とする。
学校図書館司書教諭の資格所有者	小学校（すべての枠を含む） 中学校（すべての枠を含む）	学校図書館司書教諭の資格を所有する者。（取得見込みの者を含む。）
教職経験のある者	全ての受験区分	国公立学校の教諭等、養護教諭、栄養教諭として勤務経験のある者。（出願時に勤務している者を含む。）
ボランティア活動等の経験がある者		岡山市学校支援ボランティア、JICA（独立行政法人国際協力機構）が実施するJICA海外協力隊等、幅広い経験を有する者。
スポーツの分野において優秀な成績を収めた者		・令和3年4月1日以降、国際レベルの大会（オリンピック、世界選手権大会、アジア大会、ユニバーシアード大会、パラリンピック等）に日本代表として出場した者。 ・令和3年4月1日以降、全国大会（国民体育大会、日本選手権大会、全日本社会人選手権大会、全日本学生選手権大会、及びこれらに準ずる全国レベルの大会）に選手として出場した者。 ※ただし、いずれの場合も団体種目は出場選手登録された者に限る。
指導実績のある者		スポーツの分野、音楽・美術等の芸術の分野において、優秀な指導実績のある者

<表1> 各資格・検定試験の基準（英語の資格所有者）

受験区分	ケンブリッジ 英語検定	実用英語 技能検定	GTEC	IELTS	TEAP	TEAP CBT	TOEFL iBT	TOEIC L&R/S&W
小学校	140 以上	2 級以上	960 以上	4.0 以上	225 以上	420 以上	42 以上	1150 以上
中学校	160 以上	準1 級以上	1190 以上	5.5 以上	309 以上	600 以上	72 以上	1560 以上

○GTEC については、問題タイプが CBT、Advanced、Basic、Core の基準である。Academic、Business については、教職員課へ問い合わせること。

○TOEIC においては、L&R のスコアと S&W のスコアを 2.5 倍したスコアを合算したもので基準を満たすこと。

○有効期限がある認定証等は受験願書「志願者署名欄」の記入年月日の時点で有効であること。有効期限が過ぎたものは不可とする。

## 9 実施要項の交付

(1) 交付期間 令和6年4月中旬～5月中旬（土日・祝日を除く）

(2) 交付場所 岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課、岡山市役所本庁舎1階総合案内、各区役所

※ 郵送による交付を希望する場合には、封筒の表に「岡山市教員採用試験実施要項請求」と朱書し、返信用封筒（240mm×332mmの角形2号）に郵便番号、送付先住所、宛名を明記し、210円分切手を貼ったものを同封し、岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課へ請求すること。

※ 実施要項は、岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課のホームページからもダウンロードすることができる。

## 10 出願手続き

岡山市電子申請サービスを使用して出願すること。出願時期及び手続についての詳細は、4月中旬交付予定の実施要項で確認すること。



## 2 現職教諭（小学校教諭等・中学校教諭等）を対象とした特別選考（秋実施）

### 1 受験資格

次の各号のいずれにも該当する者

- (1) 地方公務員法第16条及び学校教育法第9条の欠格条項に該当しない者
- (2) 60歳未満（昭和40年4月2日以降に生まれた者）
- (3) 出願時において、国公立学校（岡山県内の公立学校を含む）に正規任用の小学校教諭等・中学校教諭等（注1）として在職（休職中である場合を除く）しており、通算3年以上の在職経験（休職や育児休業等の期間を除く）がある受験区分を志願する者。

（注1）教諭等とは、副校長、教頭、主幹教諭、指導教諭、教諭をいう。

### 2 日程・内容

実施日	試験内容
令和6年11月16日（土）、17日（日）	個人面接 模擬授業・口頭試問

※出願要件等の詳細については、4月上旬に公表される採用試験【現職教諭（小学校教諭等・中学校教諭等）を対象とした特別選考（秋実施）】実施要項の概要で確認すること。

### 3 今後の主なスケジュール

2月中旬～2月下旬	・大学等推薦特別選考実施要項の発表
4月上旬	・岡山市公立学校教員採用候補者選考試験（夏実施）についての発表 ・採用試験【現職教諭（小学校教諭等・中学校教諭等）を対象とした特別選考（秋実施）】実施要項の概要発表
4月中旬～5月中旬	・採用試験実施要項（夏実施）の交付、電子申請及び受験願書の受付 ・採用試験説明会
7月6日、13日、14日	・第1次試験（教科等専門試験、個人面接）、特別面接
8月上旬	・第1次試験の結果通知
8月10日～12日、17日～19日	・第2次試験（集団活動、個人面接、模擬授業・口頭試問、実技）
9月上旬	・現職教諭（小学校教諭等・中学校教諭等）を対象とした特別選考（秋実施）実施要項発表
9月下旬	・第2次試験の結果通知 ・現職教諭（小学校教諭等・中学校教諭等）を対象とした特別選考（秋実施）実施要項及び受験願書交付・受験願書受付（10月中旬まで）
11月16日、17日	・現職教諭（小学校教諭等・中学校教諭等）を対象とした特別選考試験
12月上旬	・現職教諭（小学校教諭等・中学校教諭等）を対象とした特別選考結果通知

【問合せ先】 岡山市教育委員会事務局学校教育部教職員課 TEL:086-803-1563

採用試験に関する情報は、教職員課  
ホームページをご覧ください。



岡山市教育委員会 教職員課

検索

採用試験の情報がホームページに掲載され次第、LINEにてお知らせしますのでLINE登録をお願いします。



岡山市教育委員会公式LINE

検索

# 令和6年度実施 岡山市公立学校教員採用候補者 選考試験募集概要等についてのQ&A

## Q1 採用試験の日程はどのようになりますか。

A	第1次試験	・教科等専門試験	7月6日(土)	} 8月10日(土)～12日(月) 8月17日(土)～19日(月)のうち、 指定された2日または3日で実施
		・個人面接	7月13日(土)、14日(日)(指定された1日で実施)	
	特別面接(対象者のみ)		7月6日(土)	
	第2次試験	・集団活動	8月10日(土)、11日(日)	
		・個人面接		
		・模擬授業(模擬場面指導)・口頭試問		
		・実技(対象者のみ)		

## Q2 採用試験に関する今後のスケジュールを教えてください。

A	2月中旬～2月下旬	・大学等推薦特別選考実施要項の発表
	4月上旬	・岡山市公立学校教員採用候補者選考試験(夏実施)についての発表 ・採用試験【現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考(秋実施)】実施要項の概要発表
	4月中旬～5月中旬	・採用試験実施要項(夏実施)の交付、電子申請及び受験願書の受付 ・採用試験説明会
	7月6日、13日、14日	・第1次試験(教科等専門試験、個人面接)、特別面接
	8月上旬	・第1次試験の結果通知
	8月10日～12日、17日～19日	・第2次試験(集団活動、個人面接、模擬授業・口頭試問、実技)
	9月上旬	・現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考(秋実施)実施要項発表
	9月下旬	・第2次試験の結果通知 ・現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考(秋実施)実施要項及び受験願書交付・受験願書受付(10月中旬まで)
	11月16日、17日	・現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考試験
12月上旬	・現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考試験実施)結果通知	

## Q3 第1次試験の個人面接や第2次試験の集団活動などの実施時間等詳細はいつわかりますか。

A	詳細は、「令和6年度実施 岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」(4月中旬交付開始予定)でご確認ください。
---	---

## Q4 現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)特別選考の試験内容はいつ頃わかりますか。

A	4月上旬に公表予定の【現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考(秋実施)】実施要項の概要でご確認ください。
---	--

## Q5 秋に実施の、現職教諭(小学校教諭等・中学校教諭等)を対象とした特別選考試験と本試験を併願することは可能ですか。

A	可能です。
---	-------

**Q6** 採用候補者見込数はいつわかりますか。

**A** 令和6年4月に公表する「令和6年度実施 岡山市公立学校教員採用候補者選考試験実施要項」にてお伝えします。なお、岡山市では、毎年安定的に採用数を確保できるように検討しています。

**Q7** 大学3年生等特別選考で合格した場合、大学4年生になって一般選考で受験する受験生に比べて不利になることはありませんか。

**A** 大学3年生等特別選考も特別選考であり、一般選考とは異なる選考となります。合格していれば、第一次試験の教科等専門試験は免除となるため、不利になることはありません。

**Q8** 現在、大学院1年生として在籍しています。普通免許状取得を目指していますが、この場合は、大学3年生等特別選考の対象になりますか。

**A** 対象となります。ただし、大学3年生等とは、大学または大学院の最終年次の1年前の年次に在籍している方が対象のため、3年制大学院の1年生は、対象となりません。

**Q9** 現在、大学院1年生として在籍しています。専修免許状の取得を目指していますが、この場合は、大学3年生等特別選考の対象となりますか。

**A** 対象となりません。志願する受験区分の教諭普通免許状を所有しており、専修免許状の取得を目指されている方は、ご自身の該当する選考区分で受験となります。なお、合格すれば、採用候補者名簿登録の有効期間を延長することができます。

**Q10** 大学3年生等特別選考の対象となる受験区分は、小学校、中学校、養護教諭しかないが、小中連携推進枠等での受験はできないのですか。

**A** 志願する受験区分で合格すれば、翌年度の受験の際、同じ受験区分で枠を選択できます。

**Q11** 大学3年生で合格とならなかった場合、大学4年生でもう一度受験できますか。また、その際、大学3年時の結果が影響することはありますか。

**A** 受験可能です。また、大学3年生の受験の結果が翌年度の試験に影響することはありません。

**Q12** 身体に障害のある者の選考に該当しますが、大学3年生特別選考の受験は可能ですか。

**A** 受験可能です。

**Q13** 岡山市講師経験者は加点されるとありますが、11か月と3日しか勤務がなければ該当しないのですか。

**A** 1日でも勤務していれば、その月は1月と計算されます。出願時まで11か月と3日勤務があれば、12月勤務したこととなります。

**Q13** 岡山市講師経験者は、条件を満たせば毎年、第一次試験の教科等専門試験で加点されるのですか。

**A** 条件を満たしていれば、毎年、第一次試験の教科等専門試験に加点されます。

**Q14** 岡山市教員養成セミナーを受講すれば加点されるとありますが、有効期限はありますか。

**A** あります。セミナーを受講した次年度の採用試験でのみ加点となります。

**Q15** 岡山市の過去の問題はどこで確認できますか。

**A** 岡山市役所2階の情報公開室でのみ公開しています。